

平成30年4月1日

国土交通省

大臣官房運輸安全監理官 あて

会社名 泉海商運株式会社

所在地 大阪府和泉市平井町307-1

担当者名及び役職 代表取締役 岡山 健治

## 運輸安全マネジメントへの取組み実施状況に関する調査票

当社における運輸安全マネジメントへの取組み実施状況に関し、下記の通り報告致します。

認定セミナー受講日	平成26年2月13日											
認定セミナー受講番号	0	1	1	4	0	2	1	3	2	7	0	1
	0	0	0	0	8	8						
事業種別	①トラック 2. 乗合バス 3. 貸切バス 4. ハイヤー・タクシー											
保有車両数	388 両(事業を兼業している場合は調査票を分けてご記入ください)											
営業所所在地(管轄運輸支局)	宮城・千葉・富山・福井・愛知・大阪・兵庫・香川・宮崎											

※「営業所所在地(管轄運輸支局)」欄に記入しきれない場合は別ファイルでの添付可

項目	内容
安全・品質方針	① 輸送、配送の安全性の追求 ② 最大の顧客サービス ③ 人材の育成と社員の教育 ④ 地域社会の発展への奉仕
輸送の安全に関する目標	構内事故前年対比50%減 全体で月間4件以下
輸送の安全に関する計画	平成29年安全衛生活動計画に基づき実施する
安全投資	平成29年度中に、衝突被害軽減ブレーキの搭載 安全運転研修、ドライバーコンテストの実施

項目	内容
1 経営トップの責務	新人研修、安全講習、安全会議等の教育実施時に安全方針を周知する
2 安全方針	安全方針は前年度と同じとする
3 安全重点施策	後退事故撲滅!

4	安全統括管理者の責務	安全統括管理者が週に一度現場巡視 安全活動計画の管理者監督
5	要員の責任・権限	要員の資格認定の査定を前期、後期 年2回実施 安全対策、管理規定の教育を毎月実施、周知
6	情報伝達及びコミュニケーションの確保	毎月の安全会議で全国各営業所の情報を交換し、是正処置の会議を実施
7	事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用	事故情報は即日、原因と対策立案を策定し、全営業所に周知 ヒヤリハット情報は予防処置対策立案を策定し全営業所に掲示
8	重大な事故等への対応	年1回の安全運転研修会において、重大事故時の訓練を実施し、実施後 課題や問題点を明らかにし、次年度の訓練計画に反映させる仕組みを構築
9	関係法令等の遵守の確保	新人社員等の研修において服務規程、法令順守の教育の実施、現場巡視、添乗指導、内部監査にて効果の測定を計る
10	安全管理体制の構築・改善に必要な教育・訓練等	安全管理要員の教育は外部機関の研修により実施 技能要員に対する教育については、年間教育計画に基づき実施 不適合発生者に対してはその都度実施 のちに効果の測定をし、マネジメントレビューにインプット情報する
11	内部監査	内部監査プログラム表に基づき、各部門ごとに年1回以上実施 内部監査員の教育は、外部機関の研修により実施
12	マネジメントレビューと継続的改善	前年度の目標、計画の達成状況を内部監査にて検証し、不適合に対する是正処置の確認 毎年4月にマネジメントレビュー実施 5月度の経営会議にインプット情報する

#### 事故発生状況の推移

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
交通事故件数	12 (0)	19 (1)	26 (1)	36 (0)	35 (0)	51 (0)
有責事故	12 (0)	19 (1)	26 (1)	36 (0)	35 (0)	51 (0)
死者数	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
負傷者数	0 (0)	2 (0)	5 (0)	9 (0)	6 (0)	7 (0)
車両数	215 両	254 両	314 両	339 両	388 両	472 両
総走行キロ	2370万キロ	2775万キロ	3718万キロ	5095万キロ	5841万キロ	6792万キロ

※( )内は自動車事故報告第2条に規定する事故を内数で記載すること。